

水中硬化可能型エポキシ樹脂系パテ状接着剤



# ボンドE380

ボンド E380は、水に濡れた面や水中下でも硬化する、特殊エポキシ樹脂系パテ状接着剤です。コンクリート構造物の接着およびシール材として、地下構造物や海岸、河川、水路などの水の制約を受ける各種施工に適しています。

※ボンド E380Wは冬季のハンドリングに優れたタイプで、性能はボンド E380と同等です。

## ■用途

**目地充てん**：水路目地、鑄鉄管ジョイント目地、シールドセグメント目地、コンクリート護岸目地、トンネル、ダム、地下構造物目地などのコーキングおよび補修。

**ひび割れ充てん**：護岸、浄水場、河川、水路、ダム、ドック、地下道、地下室、ヒューム管などのコンクリート構造物のひび割れ充てん補修。

**接着**：湿潤および水中でのコンクリートや岩の接着、アンカー、金属インサートの埋込み接着。  
**防食**：海岸地帯の栈橋、護岸などの金属構造物の防食被覆。

## ■特長

**接着性**：湿潤面はもちろん水中でも接着性に優れます。

**耐久性**：機械的強度に加え、薬品や水に対する耐久性に優れます。

**低収縮**：硬化後の収縮がほとんどなく充てん効果に優れます。

**作業性**：パテ状のため水中での施工性に優れます。

ボンド E380Wは冬季(低温時)の作業性に優れます。

## ■性状

項目	主 剤	硬 化 剤	混 合 物
主 成 分	エポキシ樹脂	ポリアミドアミン	—
外 観	灰白色パテ状	暗緑色パテ状	灰色パテ状
混 合 比	主剤：硬化剤＝1：1（質量比）		
可 使 時 間	30±10分（23℃、500g、水を付けて混合）		
硬化性 （水中）	初期硬化	20℃：約12時間	
	完全硬化	10℃：14日、15℃：10日、20℃：7日、30℃：3日	

※数値は規格値ではありません。

## ■使用方法

●施工面は、ホコリ、レイタンス、油脂分、サビおよびコケ類などをはつり取るか、ワイヤーブラシをかけて取り除き、清浄してください。

●ボンド E380の主剤と硬化剤を1：1（質量比）の混合比で計量し、ヘラまたは手で色が均一になるまで十分に混合攪拌し使用してください。手で混合する場合はゴム手袋などを着用し、素手で直接ふれないように注意してください。

●一度に混合する量は、可使時間内に使いきれぬ量にしてください。

●ボンド E380が皮フに直接ふれると体質によってはかぶれることがあります。作業時には、保護クリームを使用したり、ゴムまたはポリエチレン製の手袋を着用してください。万一、皮フに付着した場合にはすみやかにふき取り、石ケンと水でよく洗い落とししてください。眼に入った場合には多量の水で洗い流し、医師の診察を受けてください。

●器具類に付着した樹脂は、硬化する前に有機溶剤でふき取ってください。

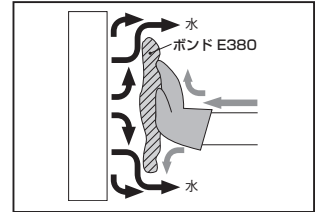
●施工後、完全に硬化するまでは、過度の振動、衝撃、圧力などを加えないでください。

●低温時は硬化が著しく遅くなります。原則として5℃以上の環境で使用してください。

**■施工方法**

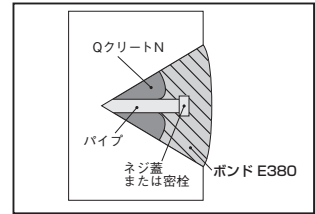
●**接着や防食被覆の場合**

ワイヤブラシなどで下地表面を処理した後、塗布面の水を押し出すようにすり付けるようにして接着、あるいは押し広げるように被覆します。



●**止水を目的とする場合**

湧水や漏水が少ない場合は、施工面をQクリートNで一時的に止水し、その上をボンド E380でただちに被覆して押し着します。湧水や漏水が多い場合には、施工面をVカットし、ネジ蓋のできるパイプをQクリートNで固定します。1日後にパイプにネジ蓋を閉めて止水し、その上をボンド E380で被覆して押し着します。(右図)



**■技術データ**

1. 硬化樹脂の性能規格(社内規格値)

試験項目	社内規格値	試験方法
比重	1.70±0.10	JIS K 7112-1999
引張強さ (N/mm <sup>2</sup> )	20以上	JIS K 7113-1995
圧縮降伏強さ (N/mm <sup>2</sup> )	60以上	JIS K 7208-1995

※養生：23℃、7日間

2. 種々の条件下でのモルタル／モルタルの曲げ接着強さ(測定値例)

試験項目	曲げ接着強さ	試験方法
乾燥面接着／気中養生 (N/mm <sup>2</sup> )	6.0 <sup>*1</sup>	JIS A 6024-2008
乾燥面接着／水中養生 (N/mm <sup>2</sup> )	5.6 <sup>*1</sup>	
湿潤面接着／水中養生 (N/mm <sup>2</sup> )	4.5 <sup>*1</sup>	
水中接着／水中養生 (N/mm <sup>2</sup> )	4.0 <sup>*2</sup>	

※養生：23℃、7日間 ※1：モルタルの材料破壊 ※2：モルタル表層破壊

**■梱包容量**

- ボンド E380： 6kgセット(主剤： 3kg、硬化剤： 3kg) ……2セット入り／ 1ケース  
10kgセット(主剤： 5kg、硬化剤： 5kg)  
20kgセット(主剤： 10kg、硬化剤： 10kg)
- ボンド E380W： 10kgセット(主剤： 5kg、硬化剤： 5kg)

**■警告**

健康に有害な物質を含有しています。かぶれやすい物質です。

**■注意事項**

本品は皮フに付着したり蒸気を吸入すると、かぶれ、中毒やその他の健康障害を起こす恐れがあります。下記の注意事項を守って取り扱ってください。より詳細な情報はSDS (またはMSDS)をお読みください。

- 所定の用途以外には使用しない。●作業場所は十分に換気する。●取り扱い中は皮フにふれないように注意し、保護具を着用する。●取り扱い後は、手洗いおよびうがいを充分に行う。●作業衣などに付着した場合は、すみやかにその汚れをよく落とす。●皮フに付着した場合はすみやかにふき取り、石ケンと水でよく洗い落とす。痛みや外観に変化がある場合には医師の診察を受ける。●蒸気などを吸い気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にする。必要に応じ医師の診察を受ける。●眼に入った場合は多量の水で洗い、必要に応じ医師の診察を受ける。●保管条件：2～40℃以下。使用後密封。●廃液は法令に従って処理すること。

※本品は使用方法・使用条件によって本来の性能を発揮できない場合があります。事前に目的の用途に適合するか必ず確認の上、ご使用ください。

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませよう願いたします。(記載の性状等は2014年5月現在のものです。不明の点はお問い合わせ願いたします。)

国際単位系(SI)による数値の換算は、1kgf=9.8N、1cP=1mPa·s、1kgf·cm=9.8×10<sup>-2</sup>J、1MPa= 1N/mm<sup>2</sup>です。1N/mm<sup>2</sup>は約10.2kgf/cm<sup>2</sup>に相当します。

本資料の技術情報、標準処方例は当社の試験、研究に基づいたもので、信頼しうるものと考えますが、記載の諸性能および諸特性などは、材料や使用条件などにより本資料と異なる結果を生ずることがあります。実際の諸性能、諸特性などについては、ご需要家各位で試験、研究ならびに検討の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

**コニシ株式会社** <http://www.bond.co.jp/> 大阪本社／〒541-0045 大阪市中央区道修町1-7-1(北浜TNKビル) TEL06(6228)2961 東京本社／〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-3(竹橋スクエア) TEL03(5259)5737

名古屋支店 TEL052(217)8624 仙台営業所 TEL022(211)5031 横浜営業所 TEL045(663)3184 広島営業所 TEL082(507)1911  
福岡支店 TEL092(551)1764 栃木営業所 TEL0285(43)1511 金沢営業所 TEL076(223)1565 高松営業所 TEL087(835)2020  
札幌支店 TEL011(731)0351 高崎営業所 TEL027(324)3002